



## 障害者雇用優良事業所

# 久留米総合警備保障株式会社

- 業種 / 事業所・工場・倉庫・商店・住宅その他各種財産の警備の請負  
火災・盗難等に関する調査、予防計画の立案、意見の具申等に関する業務  
防災・防犯等に関する器具の開発と販売及び設置工事に関する業務
- 常用労働者数 / 51人(法定雇用障害者の算定基礎換算51人)
- 所在地 / 久留米市国分町1928-1

### 取組内容

- 障害のある人を3人雇用し、障害者の法定雇用率を2年連続で上回っている。障害者雇用率7.84% (令和7年6月1日現在)
- 社屋のバリアフリー化を行うとともに、体力的に無理なく勤務できるようにシフトや出退勤時間を調整している。
- 全社員に対し、一緒に働く障害者への配慮の重要性を周知し、理解を深めている。
- 安心して勤務できるように障害者就業・生活支援センター「ぼるて」を通じて月1回の面談などを行っている。

## 互いに助け合いながら みんなでもっと働くことができる職場づくり

久留米総合警備保障株式会社は、昭和48年創業、警備の請負、火災・盗難等に関する調査、予防計画の立案、データ・情報管理、防災・防犯に関する器具の開発・販売・設置工事を行っています。主に機械警備業務を福岡県南部地域と佐賀県東部地域で展開しており、障害のある方は、現在、本社事務所内にて通信指令業務に就いています。

田中代表取締役は「今回、尾形取締役 相談役を中心に、障害者雇用に関する研修に参加し取り組み方や他社の実績を学び、その内容を社員にも周知し、受入体制を整えました。現在、長い方には2年近く即戦力としてしっかり働いてもらっています。本当に大切な人材です。今後も新たに採用を考えています。無理なく長く働き続けていただけるよう、いきいきと働ける環境づくりに努めていきます。」と障害者雇用への取組について語ります。

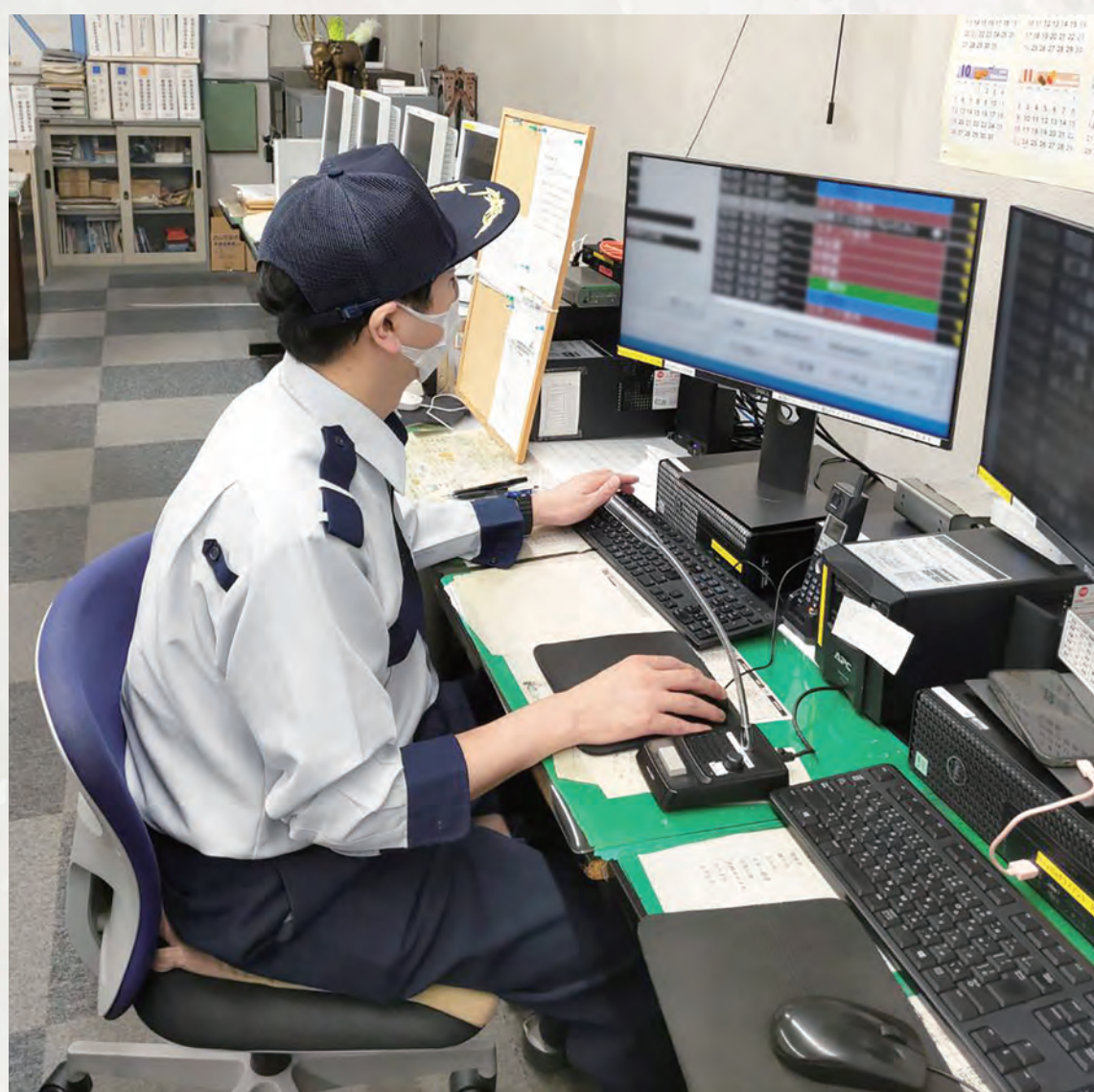
実際に障害者雇用の中心的な役割を担った尾形取締役 相談役は「以前は、警備業で障害のある方を雇用できなかったのですが、平成11年に内閣府の障害者施策推進本部において見直しが行われ、雇用できるようになりました。雇用に向けて、手すり、スロープの設置、多目的トイレの改修や業務での拡大モニターの導入、社員の研修・教育を行い、朝礼等でも障害のある方と一緒に働くことへの配慮を周知し、理解を深めています。



代表取締役

たなか せいこ

田中 聖子 さん

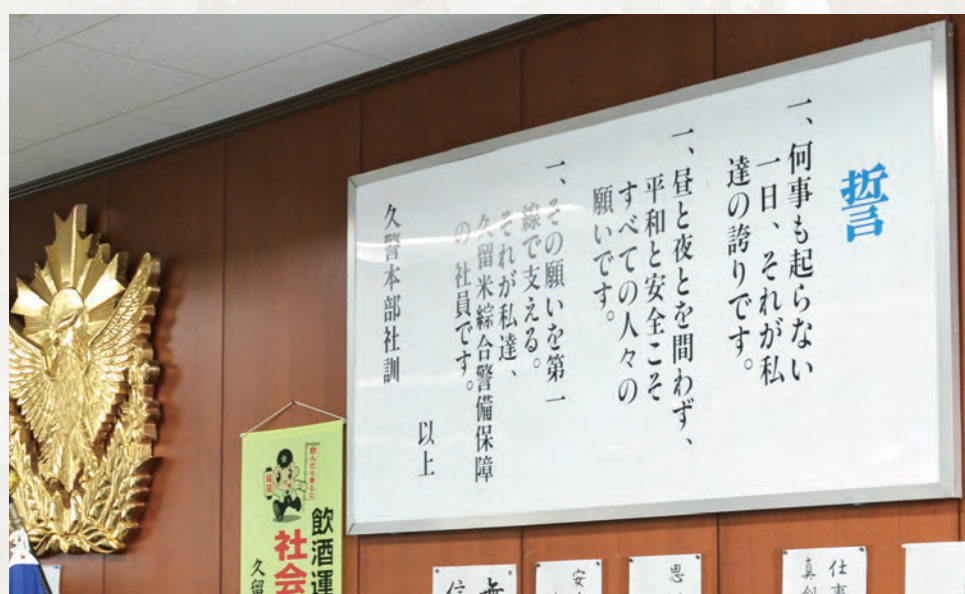


拡大モニターで会社や店舗の様子を遠隔から日々チェックする

当社では創業者から引き継いだ『企業とは人を育てるものである』という思いを会社経営の柱としています。障害への理解を深めることで、社員の間には心のゆとりや優しさが見えるようになりました。」と語ります。

また、「採用面談ではミスマッチがないように職種・勤務時間・日数・賃金等の勤務条件などを丁寧に説明しています。今後も互いに助け合いながらみんなでもっと働くことができる職場づくりに取り組んでいきます。」と尾形取締役 相談役は、更なる職場環境の改善にも意欲的です。

今後も社員一丸となってお客様の安全を守っていきけるようにと田中代表取締役は大いに期待を寄せています。



本部に掲げられている社訓



久留米総合警備保障株式会社の外観